

ピース・ウイング長崎 会報

へんりゃ

158号



- 平成29年度 事業報告
- 被爆73年 平和関連行事の紹介
- 平成30年度 4部会紹介
- 新しい理事・評議員の紹介
- アジア青年平和交流事業企画募集
- 原爆死没者名簿風通し
- 会員の広場
- トピックス！ (被爆者健康講話ほか)

社会科見学の小学生を案内する平和案内人 (長崎原爆資料館)



核兵器廃絶と世界恒久平和の実現を目指し、皆さまの協力を
いただきながら様々な取り組みを行いました。



啓発
事業

1,301,540 円

被爆体験講話者の派遣

被爆の実相を伝えるため、修学旅行生等に被爆体験講話を実施した。

派遣実績 1,253 件 (162,688 人)
小学校 538 件 中学校 378 件
高校 225 件 一般 112 件



被爆体験講話者の県外派遣

県外自治体等からの依頼により、原爆について知る機会の少ない県外の方々に被爆体験講話を聞いてもらうため、講話者を派遣。また、長崎県主催事業に協力した。

【県外自治体等からの依頼】新潟県柏崎市、千葉県浦安市、神奈川県藤沢市、福井県敦賀市、大阪府八尾市、島根県出雲市、宮崎県日向市、宮崎県小林市、鹿大祭統一実行委員会（鹿児島市）

【長崎県主催事業】（長崎県内小中学校）雲仙市、松浦市、五島市、大村市、佐世保市、壱岐市、南島原市、西海市、佐々町、小値賀町、波佐見町

（県外大学）千葉大学、早稲田大学、京都外国語大学、神戸大学、九州大学、佐賀大学

国連軍縮週間行事「市民のつどい」



10月24日から1週間の「国連軍縮週間」に合わせて開催した。

平成29年度は、雨天のため規模を縮小して実施した。

戦時食・エコ風船・折り鶴コーナー、ミニコンサート、原爆被災写真展、ポップコーン・綿菓子コーナーなど

・開催日：10月28日

・場所：原爆資料館階段下広場、いこいの広場ほか

講演会の開催



会員及び市民に世界恒久平和への認識を深めてもらうため、講演会を実施した。

一龍齋春水が語る「火垂るの墓」

・開催日：2月12日

・場所：長崎原爆資料館ホール

・入場者：約200人

原爆被災写真パネル・DVD（ビデオ）の貸出

修学旅行等の事前学習や写真展等の開催に役立ててもらうため、貸し出しを行った。

・写真パネル：12件

・DVD（ビデオ）：139本

経常費用 16,945,550 円

長崎原爆資料館運営事業

長崎市から原爆資料館の観覧料徴収及び受付案内の業務を受託し、原爆資料館を訪れる世界の人々に核兵器の脅威を広く伝え、協会の目的である平和推進に取り組んだ。

経常費用 5,165,893 円

長崎原爆資料館図書資料整理事業

長崎市から原爆資料館図書室における資料収集整理業務を受託し、専任の司書を配置し、原爆・平和に関する図書資料の整理・選定、情報発信を行うことにより、協会の目的である平和推進に取り組んだ。

経常費用 293,428,696 円

国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館

「原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律」に基づき、平成15年に開館した追悼平和祈念館の管理・運営や、原爆死没者の追悼と平和祈念に関する様々な事業を実施した。

遺影の登録、証言等の収集・映像制作、海外原爆展、被爆体験記朗読ボランティア、ピースネット、平和ボランティア育成外国語講座、長崎国際平和映画フォーラムの実施 など



育成事業

7,152,719 円



平和案内人の派遣

原爆資料館や追悼平和祈念館、周辺の被爆遺構のガイドを行う平和案内人の育成・派遣に取り組み、第1期から第6期までの165人が活動した。

平成29年度は、船山副理事長の「これまでの被爆継承活動について」の講話や、樹木医の久保田健一氏による「被爆樹木について」の研修なども実施し、スキルアップを図った。

【利用者数】原爆資料館常駐 10,950人 原爆資料館予約 2,867人
碑めぐり 18,353人 (計: 32,170人)

アジア青年交流事業

県内の高校・大学生が提案した平和に関する企画を、若者自身の手で実施した。



- ・活水高等学校平和学習部「ふりそでプロジェクト」
- ・長崎外国語大学「国際交流プロジェクト」
- ・長崎大学「Peace Caravan 隊」
- ・長崎県立大学シーボルト校金村ゼミ「Peace Piece プロジェクト」
- ・長崎純心大学「Green Pieces」

平和活動支援、秋月グラント

協会の活動趣旨と合致する活動に対して共催・後援及び助成を行った。

【共催】

- ・外国人による日本語弁論大会
- ・ながさき平和大集会
- ・長崎平和音楽祭
- ・原爆忌文芸大会

【秋月グラント】

- ・クリティカル・イシューズ・フォーラム
- ・「未来への伝言～ナガサキから」
- ・「記憶風景を縫う」 ・「長崎コレジオ」講座



部会活動

平和意識の啓発・高揚を図るために、協会会員で組織する4部会が自主的な活動を行った。 ★6ページ参照

- ① 継承部会(43人)
- ② 写真資料調査部会(9人)
- ③ 国際交流部会(27人)
- ④ 音楽部会(11人)

調査研究

133,400 円

平和・軍縮関係の会議やシンポジウム等に協会役員及び職員を派遣し、情報収集や関係機関との交流・意見交換を行った。

発刊事業

1,356,186 円



会報「へいわ」(年4回)、協会の事業概要をまとめた「平和のあゆみ」(年1回)、情報BOX(毎月)の発行、会員勧誘リーフレットを作製し、情報発信を行った。

●その他費用 21,355,203 円

経常費用 20,201,841 円

収益事業



原爆資料館内ミュージアムショップ

平和推進事業の実施に必要な自主財源を確保するために、原爆資料館内のミュージアムショップで原爆に関する書籍や平和グッズを販売した。

平成29年度からは、千羽鶴の再生紙から作られた名刺台紙等の販売を開始した。また、オンライン販売も行い、長崎市ふるさと納税の返礼品にも登録し、好評を得ている。

今年度は1,515,378円を平和推進事業等へ繰り入れ、収益事業の目的を果たした。



- 書籍売上: 9,688,706 円
- グッズ売上: 13,083,292 円

経常費用 2,280,220 円

その他管理運営に係る費用

社会保険労務士、税理士等の専門家から助言を受けて、法人運営を的確に運営するとともに、法人の理事会、評議員会、各種委員会等を開催した。10月には、事務局の全職員を対象とした「待遇研修」を2日に分けて行い、職員のスキルアップを図り、サービス向上に努めた。

被爆 73 年 平和関連行事の紹介

73 年前の 8 月 9 日、長崎では原子爆弾により多くの方が亡くなりました。この夏に行われる当協会が関係する平和関連行事をご紹介します。この機会に、改めて原爆の悲惨さ、平和の尊さを考えてみませんか。

8/5 (日) 長崎平和祈念献茶式 (拝服席)

時間 9 時 40 分～ 13 時
場所 原爆資料館 いこいの広場
主催 茶道裏千家淡交会長崎支部
後援 長崎平和推進協会

爆心地公園にて慰霊塔に献茶後、一般の方にも無料でお茶を差し上げます。

問合せ 茶道裏千家淡交会長崎支部 ☎ 090-2078-1264

7/23 (月)～8/3 (金)

写真展「被爆後の長崎～米軍占領の記録～」

時間 8 時 30 分～ 18 時 30 分
初日：13 時から 最終日：15 時まで
場所 追悼平和祈念館 交流ラウンジ
主催 長崎平和推進協会写真資料調査部会
協力 追悼平和祈念館、長崎平和推進協会音楽部会



戦後から 4 年間で、長崎を占領した米軍の行動（上陸・捕虜の解放・戦後処理）、市民との交流などを写した記録写真を紹介します。米国国立公文書館で収集した初公開の写真も含まれています。

★ 23 日 13 時からのオープニングでは、当協会音楽部会による演奏も行われます。

問合せ 長崎平和推進協会 ☎ 095-844-9922

8/7 (火)～9 (木) 平和案内人による 原爆資料館・追悼平和祈念館常駐ガイド



時間 9 時～ 20 時
受付 原爆資料館
正面入り口
主催 長崎平和推進協会
★ガイド料は無料です。

ボランティアガイド「平和案内人」が原爆資料館や追悼平和祈念館を分かりやすく案内します。この期間のみ、活動時間を延長し、人数も増員してご案内します。

問合せ 長崎平和推進協会 ☎ 095-844-9922

8/4 (土) 長崎原爆忌平和祈念俳句大会

時間 13 時～ 16 時 30 分
場所 原爆資料館 平和学習室
主催 長崎原爆忌平和祈念俳句大会実行委員会
後援 長崎平和推進協会

問合せ 中村 昭夫氏 ☎ 095-857-3206

外国語 ボランティアガイド



外国人
・中国
原爆資
案内し
申込が
1～2
希望の
しなが

被爆の実相と平和の尊さを次世代に伝えていくことを目的に活動しています。原爆資料館や追悼平和祈念館、平和公園周辺のガイドを、来館者や小中高生に行っています。

申込み 長崎平和推進協会 ☎ 095-844-9922
<https://www.peace-wing-n.or.jp/>

平和案内人



被爆の継承

被爆者の高齢化が進む中、原爆の実相や被爆者の体験を伝えようとする次世代の活動が、1 年を通して行われています。

長崎平和推進協会 ☎ 095-844-9922
www.peace-wing-n.or.jp/

8/11 (土・祝) 長崎平和音楽祭 vol.33

時間 14時～16時
場所 長崎市平和会館 ホール
主催 長崎平和音楽祭実行委員会
共催 長崎平和推進協会
入場料 一般 1,000円 中高生 500円 小学生以下 無料
広島市の被爆ヴァイオリンの演奏、朗読劇「原爆学級」、歌曲「被爆のマリア」をお届けします。

問合せ ファンタジー・アート・NAGASAKI ☎ 095-823-9373

8/12 (日) 第56回原爆忌文芸大会

時間 13時～16時
場所 長崎ブリックホール 会議室(3階)ほか
主催 長崎国際文化協会
後援 長崎平和推進協会
★8月6日～12日は長崎ブリックホール2階ギャラリーにて入賞作及び選者詠展示会を開催

問合せ 長崎国際文化協会 ☎ 095-822-2366

8/12 (日) ～31 (金) 長崎おきあがりこぼし展 折り鶴再生画用紙子どもの絵・書展



場所 原爆資料館 いこいの広場
主催 長崎平和アートプロジェクト
後援 長崎平和推進協会

★8月4日から、長崎市内の
他会場でも行われます。

被爆地や災害地への支援メッセージを込めて、著名人や地元作家らが絵付けした福島の伝統民芸品「おきあがりこぼし」を展示します。また、長崎に届けられた折り鶴を再生した画用紙に、子どもたちが描いた絵や書も同時に展示します。

問合せ 長崎アートプロジェクト事務局 ☎ 095-894-9970

家族・交流証言者

次世代の証言者として、被爆者から直接聞き取り、受け継いだ被爆体験や平和への思いをお話します。ご希望の時間・場所で、紙芝居や写真、映像等を用いながら語ります。



申込み 追悼平和祈念館 ☎ 095-814-0055
<http://www.peace-nagasaki.go.jp/>

8/7 (火) ～ 9 (木) 原爆資料館・追悼平和祈念館 開館時間延長 (20時まで)

追悼平和祈念館にある約7万個の追悼の明かりがとる地上部の水盤も20時まで開放しています。

8/8 (水) 2018 ピースアクション in ナガサキ

時間 13時10分～15時30分
場所 長崎市民会館 文化ホール
主催 日本生活協同組合連合会・長崎県生活協同組合連合会
問合せ 長崎県生活協同組合連合会 ☎ 095-849-3759

8/8 (水) 平和の灯^{ともしび}

時間 18時45分～20時30分 (雨天の場合は延期)
場所 平和公園内 平和の泉
主催 平和の灯実行委員会
平和の願いを込めてメッセージ等を描いた約5千本のキャンドルを点灯します。コンサートやバルーンリリースも行います。



問合せ 長崎市被爆継承課 ☎ 095-844-3913

8/8 (水) ～ 9 (木) 被爆体験を語り継ぐ永遠の会による



●追悼空間での常駐朗読

時間 8時30分～19時30分
場所 追悼平和祈念館 追悼空間

ご希望に応じて5分ほど追悼平和祈念館所蔵の被爆体験記を朗読します。この2日間に限り、追悼空間で行います。

●朗読会「9日を忘れない」

時間 (8日) 11時2分～11時30分
(9日) 13時30分～14時
場所 原爆資料館 いこいの広場

問合せ 追悼平和祈念館 ☎ 095-814-0055



朗読ボランティア 永遠の会

追悼平和祈念館が所蔵する被爆体験記を朗読するボランティアです。土・日を中心とした常駐朗読の他、定期朗読会や、学校や公民館などを訪問しての朗読も行っています。



長崎を訪れるに対し、英語・韓国語で資料館周辺をご紹介します。事前には必要ですが、時間程度でごコースをお話しらめぐります。

申込み 追悼平和祈念館 ☎ 095-814-0055
<http://www.peace-nagasaki.go.jp/>

申込み 長崎平和祈念館 ☎ 095-814-0055
<http://www.peace-nagasaki.go.jp/>

長崎平和推進協会 4 部会紹介

当協会は、会員のみなさんの自主的活動と交流を図るため、4つの部会を設けています。それぞれの活動を、4つの部会長に紹介していただきました。



音
楽部会

津田桂子部会長

協会設立当初、平和推進事業を実施する部会の1つとして音楽部会が組織されました。音楽部会員が中心となり毎夏開催している「平和音楽祭」も33回目を迎えます。

また、今年は写真資料調査部会が開催する写真展でのオープニング、秋の「市民のつどい」等でも演奏します。

私自身、胎内被爆児ということから何か役に立ちたいと思い、30年以上音楽部会で活動を行っています。また、協会の講演会等の手伝いもしており、吉永小百合さんなどのゲストの皆様とも交流を続けています。

文化に熱意を持つことこそ、人の絆を深め平和に繋がると私は信じています。



国
際交流部会

吉田睦子部会長

国際交流部会は外国の方との交流を深める様々なイベントを開催しています。毎月第3金曜日夕方の例会では外国の方が話します（英語が主で毎回通訳付き。通訳やりたい人大歓迎）。11月の「外国人と市民との集い」では5人の外国の方が日本語で話します。どの話も「目からうろこ」で、質疑応答は自由。交流が深まっています。「聴き逃すはもったいない」と感想を述べる人が大半です。4月のポットラックパーティで新しい出会いがあり、また10月の国連軍縮週間では千羽鶴を作り平和メッセージを添えて米国大統領などに送るなど、どれも皆さんの参加をお待ちしています。外国語ができない人も大丈夫！



写
真資料調査部会

松田斉部会長

昭和56年、6人の被爆者により「長崎の被爆写真調査会」が発足、2年後には平和推進協会の「写真部会」として活動を開始。米国戦略爆撃調査団や林重男氏、松本栄一氏らの写真検証を経て、平成9年「写真資料調査部会」となり現在に至ります。昨年からは原爆資料館が米国国立公文書館で収集した写真の検証作業も委託されています。

被爆から73年が経ち被爆者の高齢化が進む中、写真の訴求力はますます重要となりつつあります。正確な情報を写真と共に届け、被爆の実相をより深く知っていただくため、現在9人の会員が週1回活動を行っています。



継
承部会

池田道明部会長

継承部会員は現在43人。主な活動は、小・中・高校生や海外の方々などへ自らの体験や平和への思いなどを話す「被爆体験講話」です。その他にも部会内に6つの班（ピーストーク研修班、原爆遺跡研修班、軍縮週間市民のつどい班、広報班、ピースネット交流班、継承交流班）を作り、部会員はいずれかの班でも活動しています。

また、長崎市の被爆継承課が行っている「語り継ぐ被爆体験（家族・交流証言）推進事業」に部会員の有志数人が参加して、被爆体験を次世代に託す継承者の輩出にも取り組んでいます。もちろん、これからも活発に活動を続けていきます。

5月30日の評議員会で新たに選任された

理事

- 田中 重光** (一財)長崎原爆被災者協議会 会長
中島 昭次 核兵器廃絶・平和建設長崎県民会議 事務局長
馬郡 啓 (一社)長崎青年会議所 事務局長
松田 斉 (公財)長崎平和推進協会 写真資料調査部会 部会長

評議員

- 池本 仁史** 長崎文化放送(株) 取締役 放送番組審議会 事務局長
井本 義親 毎日新聞社長崎支局 支局長
佐々野一義 長崎県文化観光国際部国際課 課長
佐藤 友治 (株)長崎国際テレビ報道制作局 局次長兼報道部長
田中 法斉 長崎市中学校校長会 (長崎市立淵中学校 校長)
堀川 幸一 長崎市小学校校長会 (長崎市立戸石小学校 校長)

(敬称略)

理事・評議員の紹介

自分たちが考える
国際・平和交流プログラム

企画を募集します！

当協会では、世界恒久平和の実現には長崎の若者と隣接諸国の若者との交流や相互理解を深めることは極めて重要だと考え、アジア青年平和交流事業を続けています。昨年は過去最多の5チームが若者らしい様々な事業を行ってくれました。今年も、「自分たちが考える国際・平和交流プログラム」をテーマに自由な企画を募集します。長崎の若者の力を発揮してみませんか？

また、応募された企画の発表・審査会も開催します。長崎の若者の企画力を是非ご覧ください。

- ◆ 募集期間 7月2日（月）～8月24日（金）
- ◆ 募集対象 長崎県内の高校生、大学生
- ◆ 募集テーマ 自分たちが考える国際・平和交流プログラム
- ◆ 発表・審査会 9月8日（土）13:30～

追悼平和祈念館交流ラウンジ

※詳細は当協会のHPをご覧ください。

実際に取り組んだ企画の成果報告会は、来年3月に開催予定です。

問合せ 長崎平和推進協会 ☎ 095-844-9922
<https://www.peace-wing-n.or.jp/>

長崎の
若者の力を！



★ 昨年の様子 ★

アジア青年平和交流事業とは？

当協会設立20周年記念事業として平成15年にスタート。当初は長崎と韓国、マレーシアの青年との相互訪問による交流を図っていましたが、平成23年からは若者自身が企画するプログラムを応援する事業となりました。

原爆死没者名簿 風通し

5月24日、追悼平和祈念館交流ラウンジにおいて、原爆死没者名簿の風通しが行われました。

長崎市職員が名簿を一冊一冊丁寧に並べた後、11時2分に黙祷を捧げ、名簿を一枚ずつめくって外気にあてました。今年は修学旅行生が黙祷する場面も見られました。

風通しを終えた名簿179冊（175,796人分）は、追悼空間の名簿棚に収められ、8月9日の平和祈念式典で奉安されます。



Peace Wing Nagasaki
会員の広場

NO. 5



お便りをお寄せください！

平和推進協会では、会員の皆様よりお便りを募集します。会報をご覧になってのご意見、ご感想、お便りなど、会員の皆様の声をお寄せください。投稿いただいた声は、広報委員会を経て、「会員の広場」で会報「へいわ」に掲載させていただきます。投稿は300字以内でお願いします。また、匿名の投稿はご遠慮ください。

E-mail : info@peace-wing-n.or.jp
〒852-8117 長崎市平野町7-8
長崎平和推進協会「会員の広場」係

北川 淳

73年目の暑い夏を迎えようとしている。平和への道は、「南北首脳会談」に始まり、米朝首脳会談へと進み、今後の行動に含みを持った。開催前からトランプ大統領へ「ノーベル平和賞」をとくか、様々な憶測と期待感が交錯していた。その中に唯一の被爆国である日本が加わっていない寂しさは禁じ得ない。

これ以上、地球のどこかで戦争が起らないようにする担い手の役割を日本は持っている。様々な考え方や信条はあつたにしても「平和」の定義、考え方は同じであろう。

長崎を起点に「高校生平和大使」や「ユース代表団」といった次世代へ繋ぐ活動をする若者が多い中で、大人や若者がお互いを認め合い平和のリーダーが出来るような「長崎」であってほしい。

今年も「被爆者健康講話」が始まりました

長崎大学原爆後障害医療研究所と連携して、被爆者の方の健康維持に役立つ健康講話を6月から来年3月まで毎月1回(第3木曜日を原則として全10回)、長崎会場と五島会場で開催します。通算100回目を迎えた今年度の第1回目は6月21日に、長崎大学原爆後障害医療研究所の高村昇教授に「解ければもっと長生きできる?生活習慣病クイズ」をテーマに講話いただきました。被爆者の方だけではなく、一般の方も参加いただけます。



- ・長崎会場: 追悼平和祈念館地下2階交流ラウンジ
- ・五島会場: 福江総合福祉保健センター2階研修室

問合せ 追悼平和祈念館 ☎ 095-814-0055
<http://www.peace-nagasaki.go.jp/>

映像「クスノキは知っていた～被爆者の記憶～」上映開始

平成29年に開催した体験記企画展「原爆の記憶」にて展示した体験記(厚労省収集)18編を基に制作したこの作品は、山王神社のクスノキを語り手にして、体験記の朗読を画像や音楽を交えながら展開することで、原爆の惨状を伝えます。是非ご覧ください。(約23分)

場所: 追悼平和祈念館 交流ラウンジ内 ※7月末まで常時上映中

千羽鶴再生紙「名刺台紙」販売開始!

長崎に届けられた千羽鶴を再生して作った「名刺台紙」の販売を開始しました。名刺をとおして、千羽鶴に込められた平和への想いを繋いでください。名刺台紙は、2種類取り揃えています。



各 1,000円(税込)
 ※会員価格 800円(税込)

問合せ 長崎平和推進協会 書籍販売コーナー

☎ 095-842-0580 <https://www.peace-wing-n.or.jp/shop/>

原爆死没者の遺影・氏名登録及び体験記募集

国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館では、原爆で亡くなった方のご遺影やお名前の登録(原則遺族の方から)を募集しております。お寄せいただいたご遺影やお名前は、長崎・広島の高祈念館で公開いたします。また、被爆の実相を後世に伝えるために、被爆体験記も募集しております。皆さまのご協力をお願いいたします。

問合せ 追悼平和祈念館 ☎ 095-814-0055

世界の核弾頭の数

	ロシア	米 国	フランス	中 国	英 国	イスラエル	パキスタン	インド	北朝鮮	合計
2017年 6月1日	~7,000	~6,800	300	270	215	80	~140	100~120	<20	~14,900
2018年 6月1日	~6,850	~6,450	300	270	215	80	~140	120~130	10~20	~14,450

長崎大学核兵器廃絶研究センター(RECNA)提供 <http://www.recna.nagasaki-u.ac.jp/>

会員数報告

- ◎維持会員 1102人
- ◎賛助会員 146人
- ◎学生会員 12人

(平成30年6月28日現在)

賛助会員(団体・法人)の一覧は協会ホームページに掲載しています。ご支援・ご協力誠にありがとうございます。

寄付者紹介

ありがとうございます

(敬称略)

- ◎全国社会福祉協議会労働組合 六万三千六十九円
- ◎山中 弘幸 一万円
- ◎藤原 奈津江 三千元
- ◎岩永 美美子 二千元
- ◎匿名三人 四万円

会費納入のお願い

当協会の活動は皆さまの会費に支えられています。

今年度まだ会費を納めていただけていない方は、何卒趣旨をご理解いただき、先にお送りしている払込票により最寄りの郵便局で納入ください。お願いします。

お支払いただいた会費は、源泉所得税の税額控除の対象になります。詳しくは当協会ホームページをご覧ください。事務局までご連絡ください。

本紙は再生紙を使用しています。

平成30年7月6日発行
 印刷 株式会社 藤木博英社



(公財)長崎平和推進協会

〒852-8117 長崎市平野町7-8

☎095-844-9922

☎095-844-9961